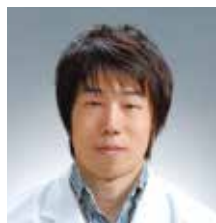


安藤眼科医院理念

高度な医療 そして やさしい心配り  
患者様の明るい世界、輝く笑顔が見たいから



院長  
安藤 浩

「愛 to eye」をお手にとっていただき、大変ありがとうございます。  
2016年の安藤眼科松田移転のときに、正面玄関前に桜の木を植えました。春にはいくつもの花をつけ、夏・現在はたくさんの葉を茂らせています。樹は季節の移ろいを知らせながら、日に日にたくましくなってきました。安藤眼科では、今期も色々な新しいことがおきています。ぜひ、最後までお付き合いください。

つばめの子育て

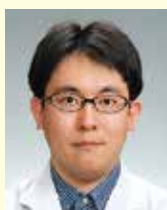
院長専用滑り台の下面に今年はツバメが巣を作っています。安藤眼科医院の職員でじっと見守っていますが、はたして、巣立ちを成功できるか、とても心温まり、かつ、手に汗握る展開が続いています。梁の高さと地面との距離は、カラスの足場は無く、スズメの乗っ取りには入りにくい絶妙な状態に見えます。周辺には空き地、建物、木立が散在し、条件は優れているように思えます。1年前の安藤眼科医院引越し時に、保育園後としての建物に巣を作ろうとするツバメを、建築工事やむなしとはいえ、巣作りをあきらめさせて追い出してしまったのは、とても心痛む記憶でした。ぜひ、今年こそは、巣立ち、そして南へと旅立ってほしいと思っています。2017年7月31日現在、雛鳥の尾が徐々に伸びて、すばらしい飛翔の準備は整いつつあります。



8月7日、雛鳥は元気に巣立って行きました。

愛 to eye ニュース

◎ 新しい白内障手術器械 (CATALYS) を導入しました。



副院長  
江口 亮

この度、画期的な白内障手術器械を導入しました。今までの白内障手術は術者の手でメスを用いて角膜を切開し、鑷子を用いて水晶体嚢を切開し、超音波で水晶体を砕く方法が主流でした。新しい器械は、近視矯正手術でも使用されているフェムトセカンドレーザーで角膜と水晶体嚢を切開、同時に水晶体の分割を行うため、メスを全く使用しません。現在の手術方法でも、もちろん十分に手術を行えます。ただ、最近は多焦点眼内レンズをはじめとした多機能の眼内レンズが増えてきており、こういったレンズの性能を十分に発揮するためには、レンズを正確に中心に固定することがより重要となり、この点においてCATALYSを用いた手術は優れています。



## ◎ 涙はえらい!!

特に症状がなければあまり意識することのない涙。その涙が分泌される経路は2つあります。1つは悲しい時やうれしい時など、感情の伴って分泌される涙です。もう一つは、感情とは関係なく、特に意識されることもなく分泌される涙で、目の表面を覆う役目をしています。涙が表面を覆うことで角膜や結膜の乾燥防止・保護など、重要な役目を担っているのです。

この涙、実は表面から脂質層、水分層、ムチン層の3層構造になっています。この3層構造がバランスよく保たれていると快適な日常が送られるのですが、涙のバランスが崩れると、角膜や結膜に障害を引き起こし、いわゆるドライアイの原因になってしまうのです。様々の原因で発症するドライアイですが、涙のバランスの乱れも原因の1つです。気になることがありましたら、ぜひご相談ください。お待ちしております。



医長  
戸野塚 敏恵

5月14日

## 開院28周年記念遠足

劇団四季のライオンキング鑑賞と  
浅草ディナーbuffetを満喫してきました。



**外来診療表** ★当院は予約優先となっております。受診ご希望の際は、事前にお電話でお問い合わせください。

		月	火	水	木	金	土
<b>安藤眼科医院</b> 〒258-0003 足柄上郡松田町松田惣領995-1 TEL 0465-83-4545	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○ ~17:00	○	○	○ ~16:00	○	×
<b>安藤眼科医院小田原クリニック</b> 〒250-0862 小田原市成田168 TEL 0465-38-0344	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	×	手術	手術	手術	○ 手術	×
<b>安藤眼科医院南足柄クリニック</b> 〒250-0105 南足柄市関本569 ヴェルミ2 1F TEL 0465-73-1515	午前	×	○	×	○	○	×
	午後	×	○ ~16:00	×	○	×	○